

公表:令和8年4月10日

事業所名 多機能型事業所 くらん なかま

配布数:6 回収数:6 割合100%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点 など	それを踏まえた対応	
環境・ 体制整備	1	職員の配置数は適切であるか	5	1	0	職種での差別なく全員で利用児童へ対応できる環境を整えている。	指定基準を満たした職員配置を行います。 正規職員、臨時職員の垣根なく利用者支援を行いたいと思います。	
	業務改善	2	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	1	0	BCPIについて職員間で共有し、職員誰もが参加できるよう情報共有を行います。	作成したマニュアルの周知を図ります。また、訪問先のマニュアルに従い混乱がないよう努めます。
		3	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	0	0	正規職員会議での検討を経て全職員での会議での情報共有を行っています。	法人全体で情報共有を行っています。
		4	事業所向けの自己評価表及び保護者向けの評価表の結果を踏まえ、事業所としての自己評価を行うとともに、この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	1	0	現在は、紙媒体での発信のみを行っています。利用保護者様からの個人情報管理について許可が得られる場合に限りホームページ等の情報発信ツールの利用を考えています。	自己評価の結果については、保護者へ紙媒体で配布を行うとともに、従業者にも提示する。今後ホームページなどを開設予定
		5	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	6	0		現在第三者による外部評価は行っていません。
		6	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	0	0	正規職員会議にて事前に研修の内容を検討し、全職員を対象にした研修会参加を呼びかけ、状況に応じてオンライン研修を受講しています。	オンラインでの支援研修や、意思決定支援などの研修会、他の法人から発信されている各種研修会の参加を促します。 正規職員以外も研修を受ける機会を作っています。
適切な支援の提供	7	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか	6	0	0	児童発達支援管理責任者が適宜行っています。	サービス利用計画作成に際しては、児童発達支援管理責任者が作成しますが、計画実施について常に事業所内で職員との情報共有、共通認識をもっています。また、訪問支援先の先生方とも齟齬のないよう努めます。	
	8	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	0	0	児童発達支援管理責任者をはじめ、訪問支援員を中心に事業所全体で取り組んでいます。	法人全体でも取り組み、状況に応じたツールの選択見直しを行い、その内容は法人全体で情報共有をします。	
	9	訪問支援時の支援内容について関係者での検討または振り返り等を行っているか。	6	0	0	訪問支援終了時に支援先の先生方との内容検討、事業所での情報共有、保護者への報告書の提出を行い、支援内容の検討や振り返りを行っています。	訪問支援時の利用者の様子を事業所全体で共有し、次の訪問支援の際にいかせるような検討会、振り返りを行います。 また、状況に応じて対応の見直しも行います。	
	10	保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われているか	5	1	0	児童発達支援管理責任者をはじめ、主任保育士を中心として訪問支援に関わる先生を中心に事業所全体で取り組んでいます。	支援計画をもとに、訪問支援に行く職員はもとより全職員で情報共有を行い、偏った支援にならないよう留意します。	
	11	支援内容が固定化しないよう工夫しているか。	5	1	0		保護者のニーズに応えた訪問支援が行えるよう、訪問支援先の先生方とも連携して支援内容を検討しています。	
	12	子どもの状況に応じて、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	6	0	0	児童発達支援管理責任者がサービス利用計画を作成します。作成後は訪問支援担当職員以外も含め職員ミーティングで内容の検討を行い支援につなげています。	保育所等訪問支援利用計画は、訪問支援先の先生方の要望も含め、状況に応じて内容の検討を行い、事業所での支援の統一を目指します。	
	13	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5	1	0	訪問支援記録簿を活用し、職員全体で共有し保存しています。内容を検討し、支援計画に反映しています。	活動記録簿、報告書、支援ツールの活用により、よりよい支援の検証や改善を行えるよう記録管理に努めます。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点 など	それを踏まえた対応
	14	定期的にモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断しているか	6	0	0	担当者会議等でモニタリングを行い、サービス計画の見直しを行います。	訪問支援先との連携を行い、担当者会議でサービス計画の見直しの必要性を判断します。見直しが必要な場合は、その都度サービス利用計画を作成し、関係機関との情報共有を行います。
	15	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか。	6	0	0	児童発達支援管理責任者が必ず出席しています。	今後も適宜対応致します。
	16	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	6	0	0	小学校、保育園、幼稚園はもとより関係機関及び役所の担当部署と連携し支援を行っています。	今後も情報共有に努め支援につなげます。
	17	保育所や認定こども園、幼稚園、小学校や特別支援学校等との間で移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解をはかっているか。	6	0	0	移行支援は積極的に行っていますが、小学校や幼稚園、保育園及び役所の担当部署の方と情報共有及び相互理解を図りつつ、よりよい訪問支援につなげられるような情報共有を行うことで訪問支援を利用することの意味を理解してもらえよう努めます。	職員が参加し、情報共有に努めます。
関係機関や保護者との連携	18	他の保育所等訪問支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	1	0	今後関係機関連携の強化に努めます。	職員が参加し、情報共有に努めます。
	19	(地域自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	2	4	0	今後関係機関連携の強化に努めます。	感染状況によって、情報発信を含め取り組みます。
	20	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	0	0	訪問支援時には報告書を作成し保護者へ提出します。訪問支援の様子などをお伝えし、今後の支援方法につなげます。	法人内での情報共有をもとに、担当者会議等で他事業所との連携を図り日々の支援の共通理解を行います。
	21	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家庭支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	6	0	0	家庭支援が必要な保護者への支援の強化に努めます。	他社が主催するペアレントトレーニングの研修を積極的に受講して、職員間で共有し、保護者へ還元いたします。
保護者への説明責任等	22	訪問先の職員等の支援の向上を図る観点から、職員等に対して支援方法の助言や情報共有を行っているか	6	0	0	訪問支援時には、支援先の先生方と支援方法についての検討を行います。よりよい訪問支援となるよう、先生方と情報共有を行います。	直接支援・間接支援に関わらず、利用者の社会生活への適応がなされるよう訪問支援先の先生方と連携し、訪問支援の円滑化に努めます。
	23	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	0	0	利用契約時に書面を提示し、説明を行います。ご不明な点があれば適宜対応致します。	今後も常に改善及び対応に努めます。
	24	保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか	6	0	0	利用契約時に書面を提示し、説明を行います。ご不明な点があれば適宜対応致します。また訪問支援を行う際は保護者への連絡を行い、訪問支援終了時には支援内容の報告を行います。	利用者が訪問支援を利用することを躊躇することのないよう、丁寧な説明を心がけ、利用者も保護者も安心して利用できる訪問支援を行います。
	25	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	0	0	直接面会して相談に応じたり、電話にて対応しています。	直接対応の手段として、電話、対面、メール、公式LINEを使っています。
	26	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6	0	0	個別対応だけではなく、保護者同士の情報交換ツールとして保護者懇談会を実施しました。	感染予防対策を行い、年に数回情報交換や交流活動を目的として保護者懇談会を開催します。
27	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0	0	事業所に苦情受け付けボックスを設置し、内容の把握と対策を職員ミーティングで検討しています。	苦情等の訴えがあった場合は、主訴を確実に把握し、法人全体で改善策の策定と保護者等への対応の実施と報告を迅速に行います。	
28	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	0	0	活動内容については「くらんだより」を毎月発行し、保護者へお配りしています。また、行事予定については、毎月保護者へ利用予定表とともに配布しています。	SNSを活用し会報などの情報発信ツールを導入し、より細やかな情報を発信できるよう努めます。	
29	個人情報に十分注意しているか	6	0	0	職員採用時に説明を行うと共に、事業所ミーティングで周知しています。	法人全体で個人情報管理を徹底しています。	

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標、工夫している点 など	それを踏まえた対応
	30	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	0	0	直接面会して相談に応じたり、電話にて対応しています。	今後も適宜対応に努めます。
非常時等の対応	31	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	0	0	事業所独自のマニュアルはあるが、訪問支援時は支援先の対応マニュアルに従います。	訪問支援先の対応マニュアルに準拠し、事業所としての対応マニュアルにも沿って支援を行います。
	32	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	0	0	事業所独自のマニュアルはあるが、訪問支援時は支援先の対応マニュアルに従います。	訪問支援先の対応マニュアルに準拠し、事業所としての対応マニュアルにも沿って支援を行います。
	33	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	0	0	虐待防止委員会を設置し、研修を行っています。	今後も適宜虐待防止の研修を行います。
	34	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、保育所等訪問支援計画に記載しているか	6	0	0	組織的決定は行っておりますが、訪問支援先での発生の際は適宜対応します。	保護者への説明と承諾を得て、必要な場合は保育所等訪問支援計画書に記載することと致します。訪問支援先での発生の場合は適宜対応致します。
	35	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	0	0	組織的決定は行っておりますが、訪問支援先での発生の場合は適宜対応します。	エビペン講習などを受講し、アレルギー対策を事業所内で共有します。
	36	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	0	0	事例が発生した都度事業所内で共有しています。	再発防止の取り組みを徹底し、案件が発生した場合は法人全体で共有致します。訪問支援先での発生の場合は適宜対応致します。